

令和6年度 不祥事根絶のための行動計画

【教育の原点】

使命 私たちは、子どもたちを守り育てます。
 遵法 私たちは、法令を遵守します。
 公正 私たちは、不祥事を許しません。
 公開 私たちは、地域に開かれた学校にします。

加計小学校の教職員のスローガン

【服務に関すること】
 気づいたら どんなことでも 第一報
 【交通安全に関すること】
 落ち着いて 年休とれば 大丈夫

安芸太田町立加計小学校
 作成責任者 校長 萩原英子

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	<ul style="list-style-type: none"> ○「自らも過ちを犯し得る存在である」という当事者意識を持ち続け、さらに高めていくことが必要である。 ○効果的で実感を伴う研修の実施に向けた工夫が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○県の資料等を有効に活用し、当事者意識を高める研修の工夫を行う。 ○より多くの職員が関わり企画する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ロールプレイやグループ協議、記述式など、個々の思いが出しやすい場を工夫し、当事者意識を高める取組を進める。 ○学年部会等での分担などにより、一部ではなく、より多くの職員が関わる企画提案を行う。 ○日常的に不祥事防止に向けた啓発や服務に関する内容を Google クラウドにあげ、不祥事防止への意識を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○服務や確認事項について自己点検を行い、不祥事防止委員会で情報交換を行い、状況を把握する。
学校組織としての不祥事防止体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ○現状に甘んじることなく、不祥事を起こさない学校風土づくりをさらに進めることが必要である。 ○多忙感があり、気持ちにゆとりのない状況での職務の実態がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「危機管理のさしすせそ」を徹底し、緊張感をもって不祥事の未然防止に努める。 ○働き方改革を進める中で、子供と向き合う時間の確保や充実感のある教育環境づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○確実な「報・連・相」や風通しのよい職員室運営により、不祥事を起こさない環境づくりに努める。 ○業務改善の視点を持った日常業務や学校行事等の見直し、業務に専念できる環境整備、協働による働き方に対する意識の醸成等を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○月1回、不祥事防止委員会で情報交換を行い、状況を把握する。 ○月1回の学校衛生委員会により、教職員の状況把握を行う。
相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」や相談機関の周知を充実させ、相談しやすい体制づくりを進める。 ○「教育相談」をより効果的に行い、児童の状況を的確につかむことが一層必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」を含め、様々な問題について相談しやすい体制をつくる。 ○「教育相談」が効果的に行われるよう、傾聴姿勢のカウンセリング技法を身に付ける。 ○スクールカウンセラーを効果的に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校だよりやホームページにて保護者等に周知するとともに、校舎内での掲示を行う。 ○「教育相談」に必要な技法を身に付ける機会を引き続き設定し、個々の資質向上を図る。 ○スクールカウンセラーとつながる機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○前後期に児童、保護者及び本校教職員を対象にアンケートを実施する。 ○児童の状況の交流を状況に応じて行い、複数の目により、よりの確かな情報を得る。